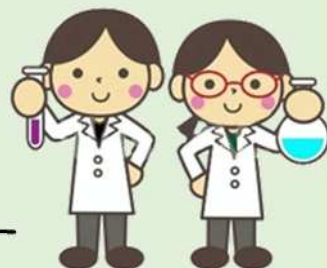


なぜなぜ?? 発見! そーだったのか! 秋葉区の天気



— 気象予報士さんに聞くお天気の不思議 —

新津って、夏の気温が高くて全国1位!! なんてことがあるし
冬は雪がドカッと積もって大変!! どうしてなの??

7.21 月・祝

13:30 — 15:30 (13:15 受付開始)

会場 新潟薬科大学 新津キャンパス
B棟 B103 小講義室
新潟市秋葉区東島 265-1

参加費 無料

持ち物 筆記用具 飲み物

対象 区内小学3年生～6年生 20人
応募多数の場合抽選

★やってみよう おもしろ実験★



ペットボトルを使って雲を作るよ!



《講師》

エフエム新津 パーソナリティ 小川亜希子さん (気象予報士)

日本気象予報士会新潟支部 阿部祐一さん、大原栄亮さん (実験担当)

新潟薬科大学学生 (実験補助ボランティア)

申込方法 新津地区公民館 へ

締切り 7月11日 (金)

① 電話 0250-22-9666 平日 9時～17時

② インターネット申込み

※抽選により、締切り後に参加の可否についてご連絡します。

注意事項 ●保護者は、会場後方にて見学が可能です。

原則1家族、お1人でお願いします。お申し込み時にお知らせください。



夏休みの自由研究はコシだ！
県立自然科学館で
大人気の授業です！

保護者の方へ

「気象予報士」の先生から、お天気について学びます。
特に秋葉区は、夏は暑く・冬は雪が多いけれどその理由は？

また、おもしろ実験として「雲」をペットボトルで実際に作ってみたりしながら、お天気に影響する「雲」についても学びます。
この機会に気象予報士さんの楽しいお話を子どもたちに聞かせてあげてください。

【会場案内図】



新潟薬科大学 新津キャンパス（新潟市秋葉区東島 265-1）

J R古津駅（1 番線ホーム側出口）から徒歩約 10 分

※自動車でお越しの際は正面玄関側にお回り下さい。

満車の場合は 300m先右側の学生駐車場をご利用ください。